

まちづくりに関する町民アンケート調査結果
(令和6年3月実施)

令和6年5月

新十津川町

総務課企画調整グループ

1 調査の目的

本調査は、新十津川町の各施策に対する重要度、満足度など、まちづくりに関する意識を調査し、今後の町政に反映することを目的とする。

2 アンケート対象者の抽出方法

(1) 配付数 600

(2) 年齢階層 18才～29才

30才～39才

40才～49才

50才～59才

60才～69才

70才～79才の6階層

(3) 抽出方法

ア 年齢階層ごとに100名を抽出

イ 男女比は1：1の割合で抽出（50名ずつ）

ウ かおる園、ホームピンネ、空知中央病院等は除外する。

エ 過去2年にアンケート調査用紙を送付した者は除外する。

オ 令和5年及び令和6年に転入した者は除外する。

カ その他、世帯重複など極端な例については、除外する。

(4) 抽出基準日

住民基本台帳より令和6年2月22日付けで抽出

3 調査方法

調査票を郵便配布方式

回答は記入による郵送又はWEB回答のいずれかによる

4 調査期間

令和6年3月8日から3月22日まで（発送3月8日、3月28日まで受付）

5 回収結果

(1) 配付数600人

(2) 回収数238人（うちWEB回答111人）

(3) 回収率39.7%

(4) 過去の回収率

ア R05.3（276人）46.0%

イ R04.3（261人）43.5%

ウ R03.3（284人）47.3%

エ R02.3（284人）47.3%

オ H31.3（263人）43.8%

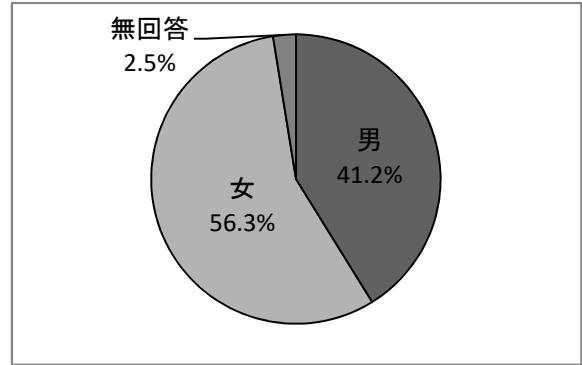
※R05.3からWEB回答と併用

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	24	100	24%
30～39歳	37	100	37%
40～49歳	38	100	38%
50～59歳	35	100	35%
60～69歳	48	100	48%
70歳以上	56	100	56%
未記入	0		-
計	238	600	39.7%

問1 あなた自身のことについて

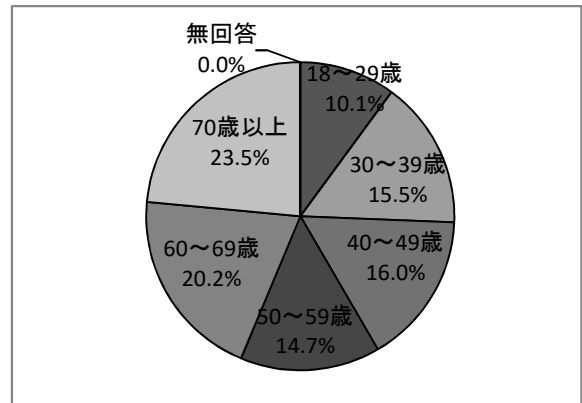
(1)性別

性別	人数	配布人数	回収率
男	98	300	32.7%
女	134	300	44.7%
無回答	6	-	2.5%
計	238	600	39.7%



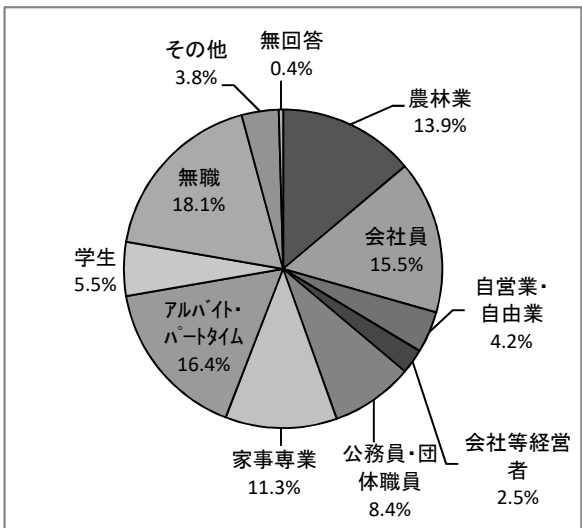
(2)年齢

年齢	回答人数	配布人数	回収率
18～29歳	24	100	24.0%
30～39歳	37	100	37.0%
40～49歳	38	100	38.0%
50～59歳	35	100	35.0%
60～69歳	48	100	48.0%
70歳以上	56	100	56.0%
無回答	0	-	-
計	238	600	39.7%



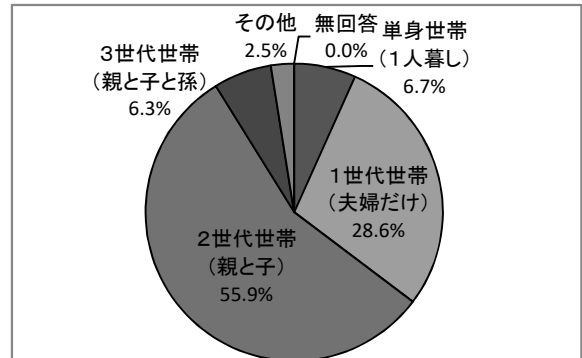
(3)職業

項目	回答数	割合
農林業	33	13.9%
会社員	37	15.5%
自営業・自由業	10	4.2%
会社等経営者	6	2.5%
公務員・団体職員	20	8.4%
家事専業	27	11.3%
アルバイト・パートタイム	39	16.4%
学生	13	5.5%
無職	43	18.1%
その他	9	3.8%
無回答	1	0.4%
計	238	100%



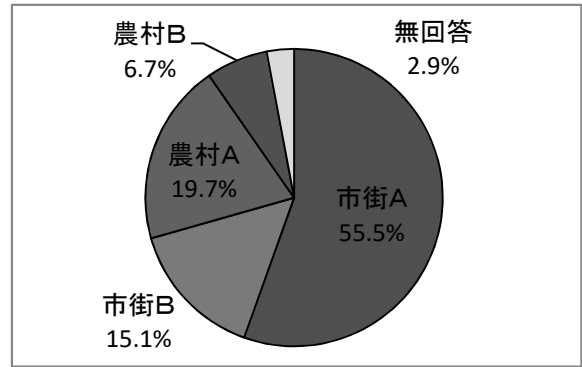
(4)世帯構成

項目	回答数	割合
単身世帯(1人暮らし)	16	6.7%
1世代世帯(夫婦だけ)	68	28.6%
2世代世帯(親と子)	133	55.9%
3世代世帯(親と子と孫)	15	6.3%
その他	6	2.5%
無回答	0	0.0%
計	238	100%



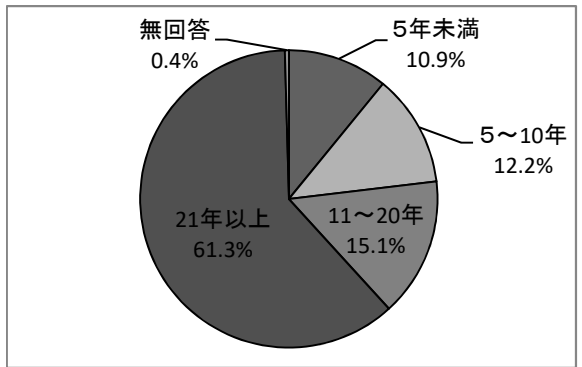
(5) 行政区

地域	行政区	回答数	割合	
市街A	菊水区	36	15.1%	55.5%
	青葉区	36	15.1%	
	中央区	26	10.9%	
	文京区	34	14.3%	
市街B	橋本区	15	6.3%	15.1%
	みどり区	21	8.8%	
農村A	弥生区	17	7.1%	19.7%
	花月区	16	6.7%	
	総進区	14	5.9%	
農村B	大和区	12	5.0%	6.7%
	徳富区	4	1.7%	
無回答	無回答	7	2.9%	2.9%
		238	100%	100%



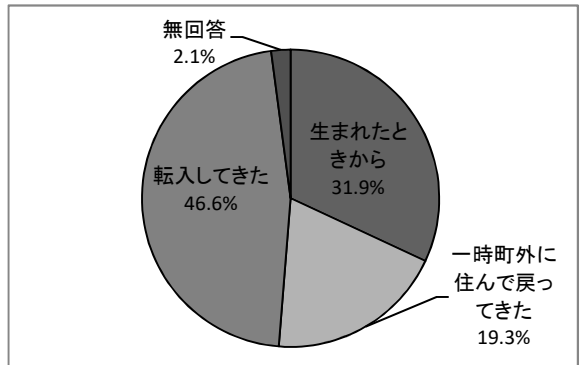
(6) 居住年数

項目	回答数	割合
5年未満	26	10.9%
5～10年	29	12.2%
11～20年	36	15.1%
21年以上	146	61.3%
無回答	1	0.4%
計	238	100%



(7) いつから町に

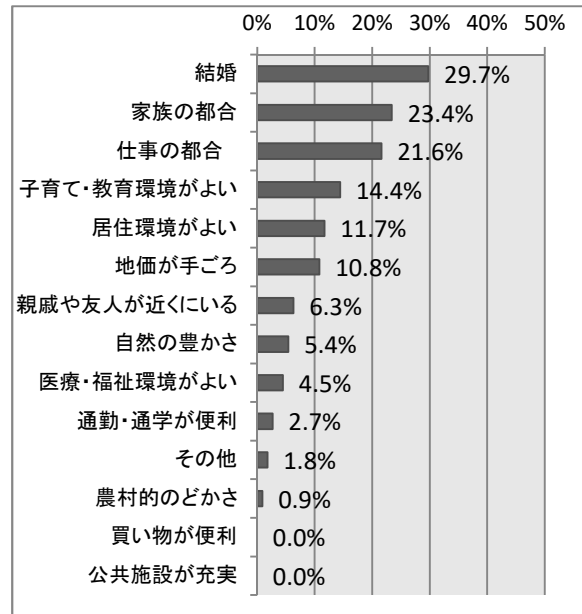
項目	回答数	割合
生まれたときから	76	31.9%
一時町外に住んで戻ってきた	46	19.3%
転入してきた	111	46.6%
無回答	5	2.1%
計	238	100%



(8) 転入してきた理由(1人2つまで)

n=111

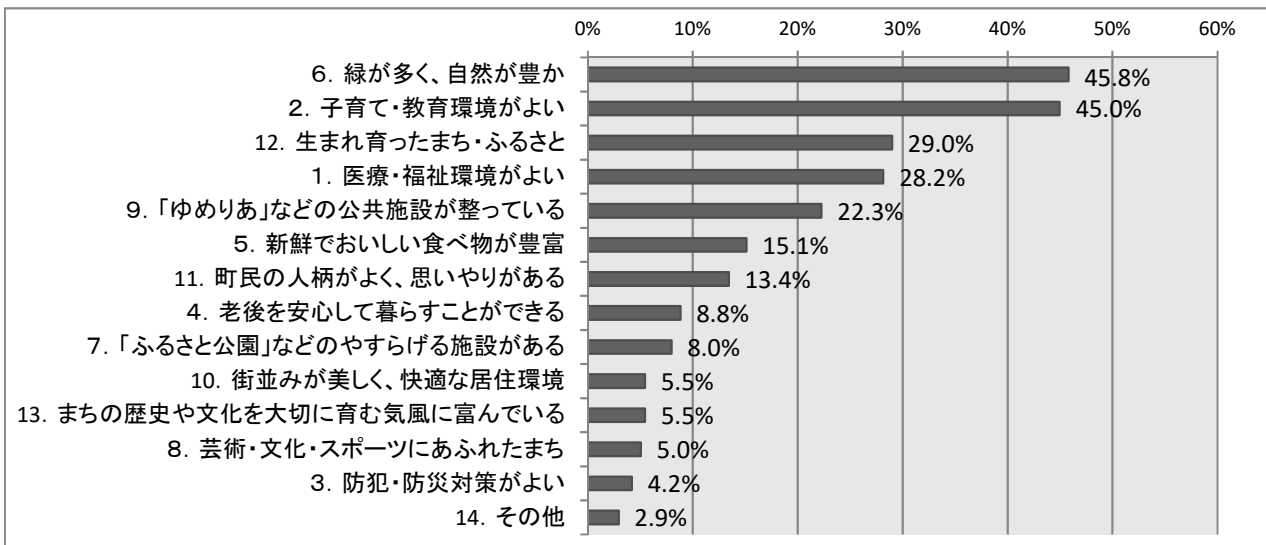
項目	回答数	割合
結婚	33	29.7%
家族の都合	26	23.4%
仕事の都合	24	21.6%
子育て・教育環境がよい	16	14.4%
居住環境がよい	13	11.7%
地価が手ごろ	12	10.8%
親戚や友人が近くにいる	7	6.3%
自然の豊かさ	6	5.4%
医療・福祉環境がよい	5	4.5%
通勤・通学が便利	3	2.7%
その他	2	1.8%
農村的のどかさ	1	0.9%
買い物が便利	0	0.0%
公共施設が充実	0	0.0%
計	148	



問2 新十津川町の好きなところ・自慢できるところ(1人3つまで)

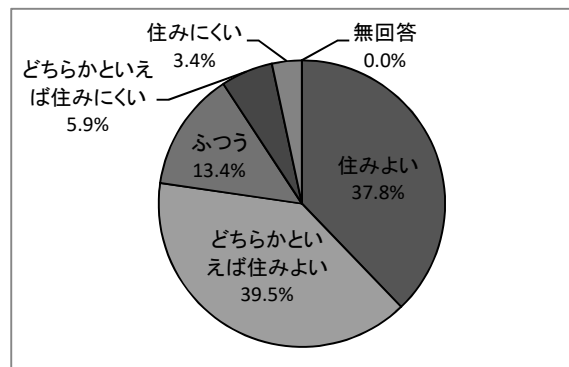
n=238

項目	回答数	割合
1. 医療・福祉環境がよい	67	28.2%
2. 子育て・教育環境がよい	107	45.0%
3. 防犯・防災対策がよい	10	4.2%
4. 老後を安心して暮らすことができる	21	8.8%
5. 新鮮でおいしい食べ物が豊富	36	15.1%
6. 緑が多く、自然が豊か	109	45.8%
7. 「ふるさと公園」などのやすらげる施設がある	19	8.0%
8. 芸術・文化・スポーツにあふれたまち	12	5.0%
9. 「ゆめりあ」などの公共施設が整っている	53	22.3%
10. 街並みが美しく、快適な居住環境	13	5.5%
11. 町民の人柄がよく、思いやりがある	32	13.4%
12. 生まれ育ったまち・ふるさと	69	29.0%
13. まちの歴史や文化を大切に育む気風に富んでいる	13	5.5%
14. その他	7	2.9%
計	568	



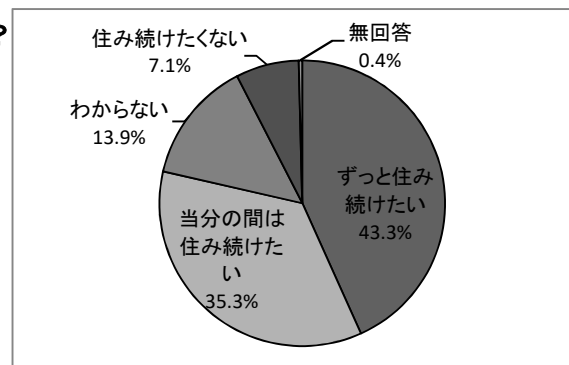
問3 新十津川町は住みよい町だと思いますか？

項目	回答数	割合
住みよい	90	37.8%
どちらかといえば住みよい	94	39.5%
ふつう	32	13.4%
どちらかといえば住みにくい	14	5.9%
住みにくい	8	3.4%
無回答	0	0.0%
計	238	100%



問4 今後も新十津川町に住み続けたいと思いますか？

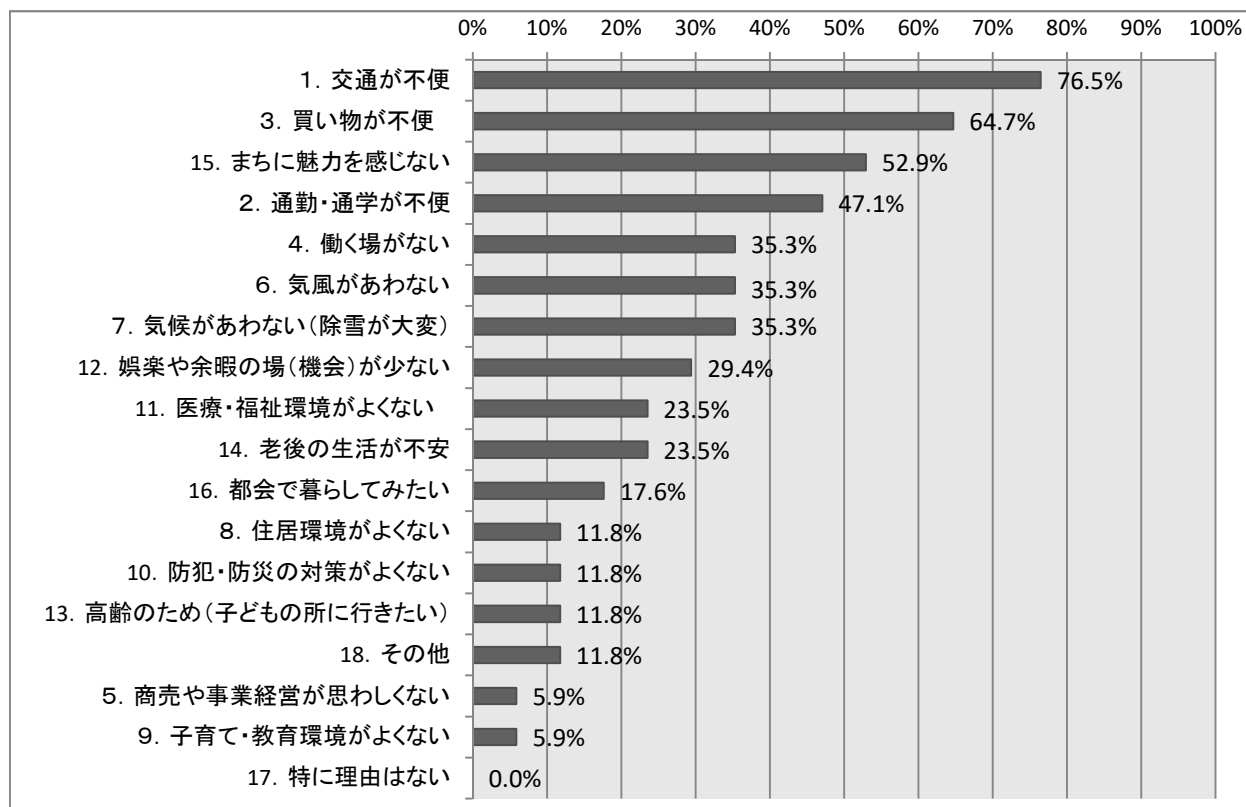
項目	回答数	割合
ずっと住み続けたい	103	43.3%
当分の間は住み続けたい	84	35.3%
わからない	33	13.9%
住み続けたくない	17	7.1%
無回答	1	0.4%
計	238	100%



問5 住み続けたくない理由(あてはまる全てに)
(問4で住み続けたくないと回答した方)

n=17

項目	回答数	割合
1. 交通が不便	13	76.5%
2. 通勤・通学が不便	8	47.1%
3. 買い物が不便	11	64.7%
4. 働く場がない	6	35.3%
5. 商売や事業経営が思わしくない	1	5.9%
6. 気風があわない	6	35.3%
7. 気候があわない(除雪が大変)	6	35.3%
8. 住居環境がよくない	2	11.8%
9. 子育て・教育環境がよくない	1	5.9%
10. 防犯・防災の対策がよくない	2	11.8%
11. 医療・福祉環境がよくない	4	23.5%
12. 娯楽や余暇の場(機会)が少ない	5	29.4%
13. 高齢のため(子どもの所に行きたい)	2	11.8%
14. 老後の生活が不安	4	23.5%
15. まちに魅力を感じない	9	52.9%
16. 都会で暮らしてみたい	3	17.6%
17. 特に理由はない	0	0.0%
18. その他	2	11.8%
計	85	

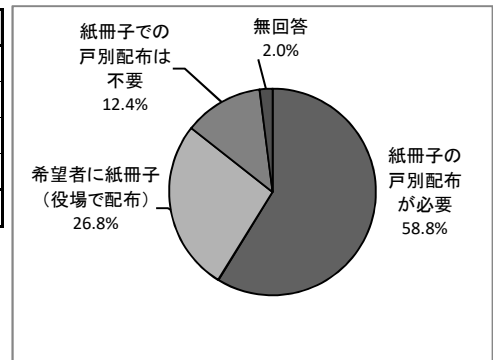


問6 広報誌等について

項目	よく見る	さっと見る	興味のあるところだけ見る	あまり見ない	見ない	無回答
広報しんとつかわ	107	86	24	15	4	2
	91.2%			8.0%		0.7%
議会広報	45	74	46	36	26	11
	69.3%			26.1%		4.6%
まちづくり読本 (予算版)	41	66	46	39	32	14
	64.3%			29.8%		5.9%

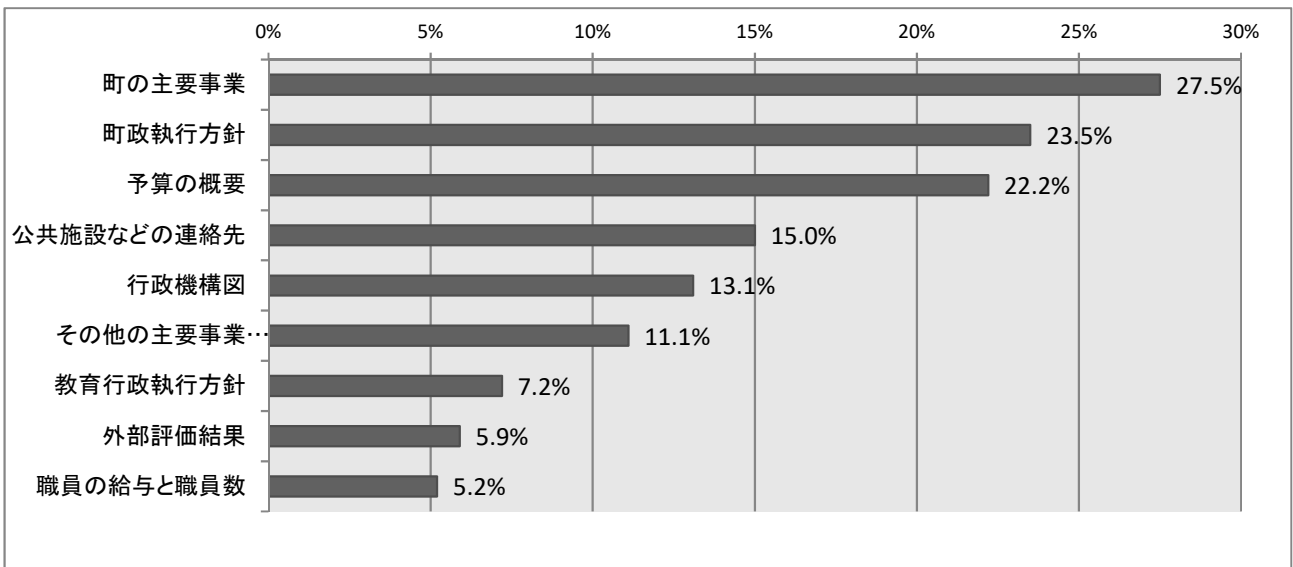
問7 まちづくり読本の紙冊子配布について

項目	回答数	割合
紙冊子の戸別配布が必要	90	58.8%
希望者に紙冊子(役場で配布)	41	26.8%
紙冊子での戸別配布は不要	19	12.4%
無回答	3	2.0%
計	153	100%



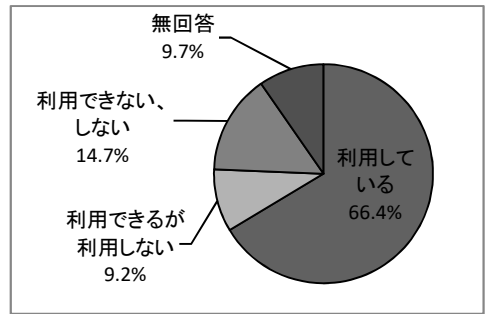
問8 まちづくり読本で知りたい情報 複数可 n=153

項目	回答数	割合
予算の概要	34	22.2%
町政執行方針	36	23.5%
教育行政執行方針	11	7.2%
町の主要事業	42	27.5%
その他の主要事業以外の事業	17	11.1%
職員の給与と職員数	8	5.2%
行政機構図	20	13.1%
外部評価結果	9	5.9%
公共施設などの連絡先	23	15.0%
計	200	



問9 インターネットの利用状況

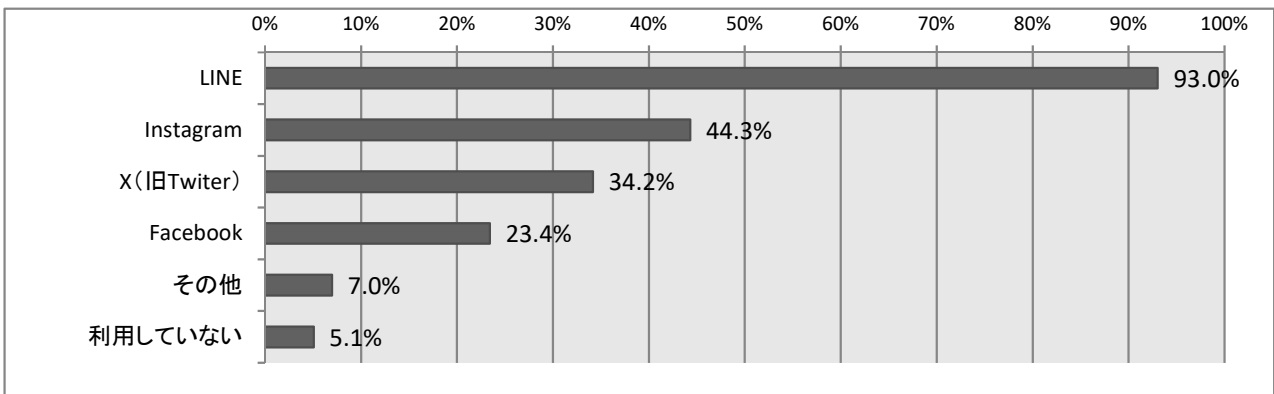
項目	回答数	割合
利用している	158	66.4%
利用できるが利用しない	22	9.2%
利用できない、しない	35	14.7%
無回答	23	9.7%
計	238	100%



問10 SNS利用状況 複数可

n=158

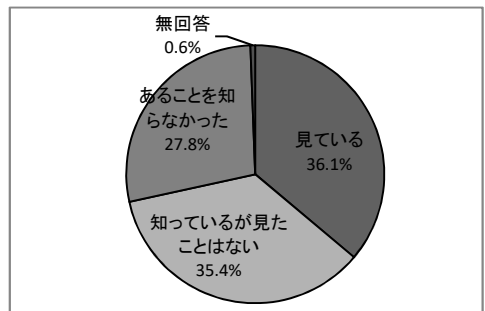
項目	回答数	割合
LINE	147	93.0%
X(旧Twitter)	54	34.2%
Instagram	70	44.3%
Facebook	37	23.4%
その他	11	7.0%
利用していない	8	5.1%
計	327	



問11 新十津川公式SNS

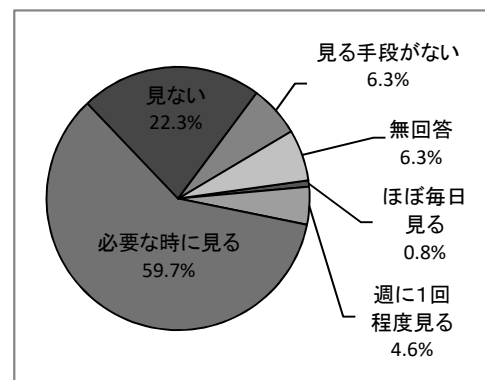
n=158

項目	回答数	割合
見ている	57	36.1%
知っているが見たことはない	56	35.4%
あることを知らなかった	44	27.8%
無回答	1	0.6%
計	158	100%



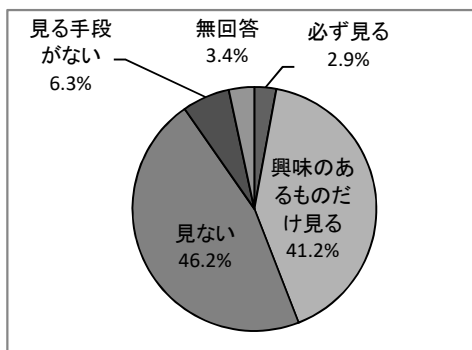
問12 町ホームページについて

項目	回答数	計
ほぼ毎日見る	2	0.8%
週に1回程度見る	11	4.6%
必要な時に見る	142	59.7%
見ない	53	22.3%
見る手段がない	15	6.3%
無回答	15	6.3%
計	238	100.0%



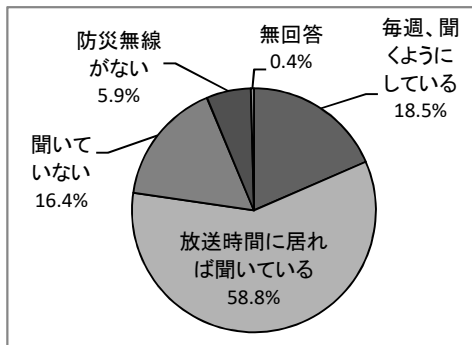
問13 町の動画・写真配信について

項目	回答数	計
必ず見る	7	2.9%
興味のあるものだけ見る	98	41.2%
見ない	110	46.2%
見る手段がない	15	6.3%
無回答	8	3.4%
計	238	100.0%



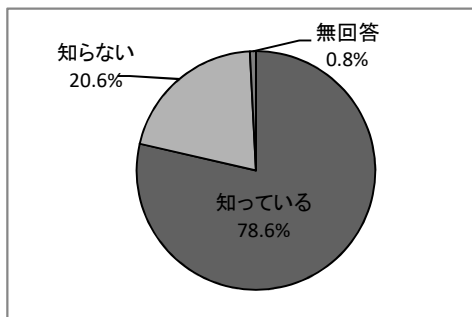
問14 防災無線について

項目	回答数	割合
毎週、聞くようにしている	44	18.5%
放送時間に居れば聞いている	140	58.8%
聞いていない	39	16.4%
防災無線がない	14	5.9%
無回答	1	0.4%
計	238	100%



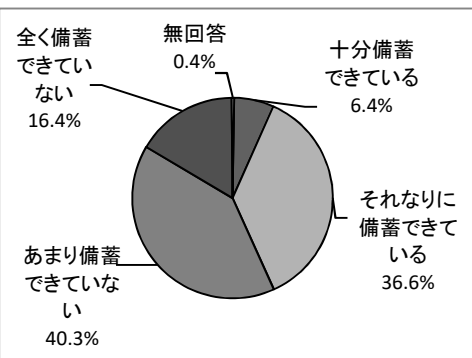
問15 避難所について

項目	回答数	割合
知っている	187	78.6%
知らない	49	20.6%
無回答	2	0.8%
計	238	100%



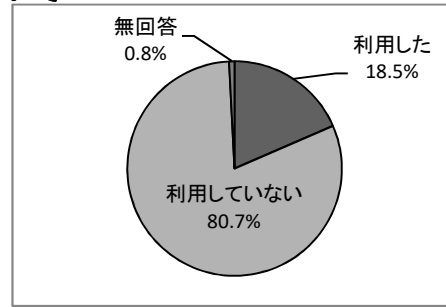
問16 家庭での「3日分」の食糧備蓄について

項目	回答数	割合
十分備蓄できている	15	6.4%
それなりに備蓄できている	87	36.6%
あまり備蓄できていない	96	40.3%
全く備蓄できていない	39	16.4%
無回答	1	0.4%
計	238	100%



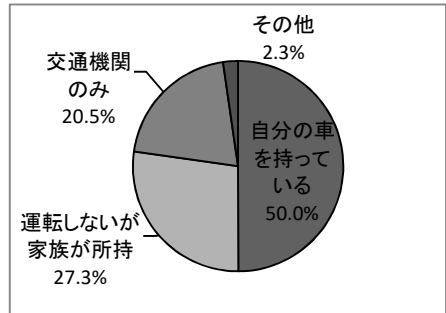
問17 公共交通変更後の中央バス、乗合ワゴン等の利用について

項目	回答数	割合
利用した	44	18.5%
利用していない	192	80.7%
無回答	2	0.8%
計	238	100%



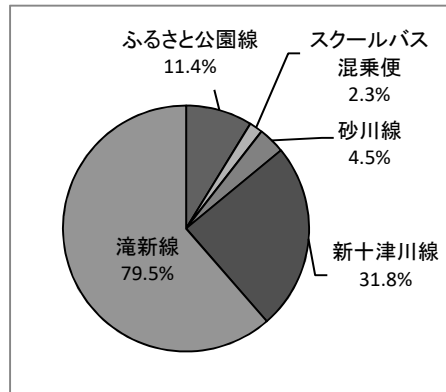
問18 交通機関以外の移動手段 n=44

項目	回答数	割合
自分の車を持っている	22	50.0%
運転しないが家族が所持	12	27.3%
交通機関のみ	9	20.5%
その他	1	2.3%
計	44	100%



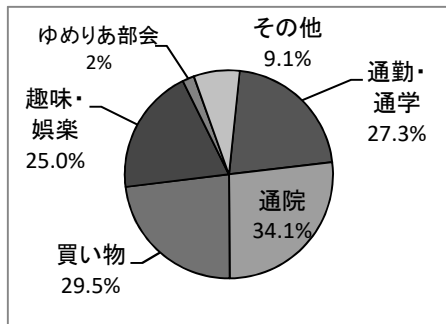
問19 路線の利用状況 複数可 n=44

項目	回答数	割合
徳富大和線	0	0.0%
総進花月線	0	0.0%
ふるさと公園線	5	11.4%
スクールバス混乗便	1	2.3%
砂川線	2	4.5%
新十津川線	14	31.8%
滝新線	35	79.5%
計	57	



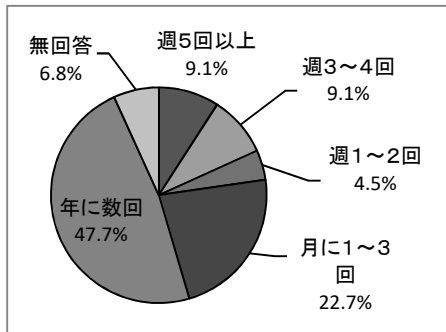
問20 公共交通の利用目的 複数可 n=44

項目	回答数	割合
通勤・通学	12	27.3%
通院	15	34.1%
買い物	13	29.5%
趣味・娯楽	11	25.0%
ゆめりあ部会	1	2.3%
その他	4	9.1%
計	56	



問21 公共交通の利用頻度 n=44

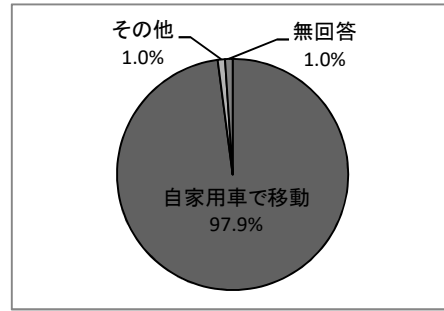
項目	回答数	割合
週5回以上	4	9.1%
週3~4回	4	9.1%
週1~2回	2	4.5%
月に1~3回	10	22.7%
年に数回	21	47.7%
無回答	3	6.8%
計	44	100%



問22 利用しない理由

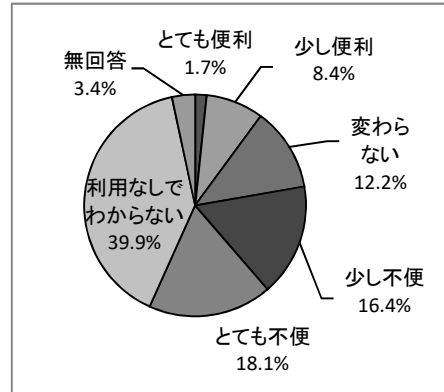
n=192

項目	回答数	割合
自家用車で移動	188	97.9%
ハイヤーを利用	0	0.0%
徒歩圏で移動	0	0.0%
その他	2	1.0%
無回答	2	1.0%
計	192	100%



問23 新交通体系後の変化

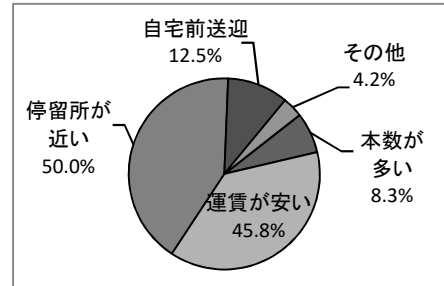
項目	回答数	割合
とても便利	4	1.7%
少し便利	20	8.4%
変わらない	29	12.2%
少し不便	39	16.4%
とても不便	43	18.1%
利用なしでわからない	95	39.9%
無回答	8	3.4%
計	238	100%



問24 便利になった理由 複数可

n=24

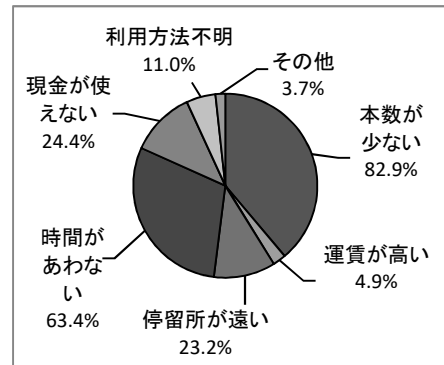
項目	回答数	割合
本数が多い	2	8.3%
運賃が安い	11	45.8%
停留所が近い	12	50.0%
自宅前送迎	3	12.5%
その他	1	4.2%
計	29	



問25 不便になった理由 複数可

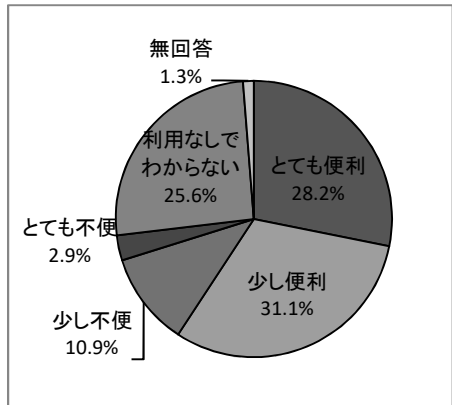
n=82

項目	回答数	割合
本数が少ない	68	82.9%
運賃が高い	4	4.9%
停留所が遠い	19	23.2%
時間があわない	52	63.4%
現金が使えない	20	24.4%
利用方法不明	9	11.0%
その他	3	3.7%
計	175	



問26 役場の証明書交付窓口について

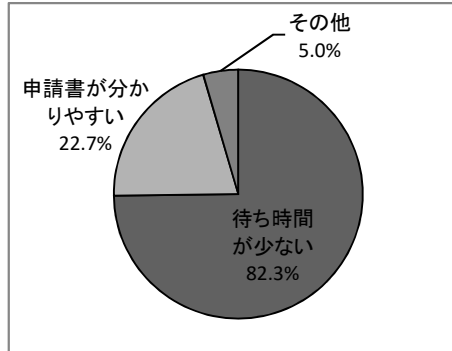
項目	回答数	割合
とても便利	67	28.2%
少し便利	74	31.1%
少し不便	26	10.9%
とても不便	7	2.9%
利用なしでわからない	61	25.6%
無回答	3	1.3%
計	238	100%



問27 便利と感じる理由 複数可

n=141

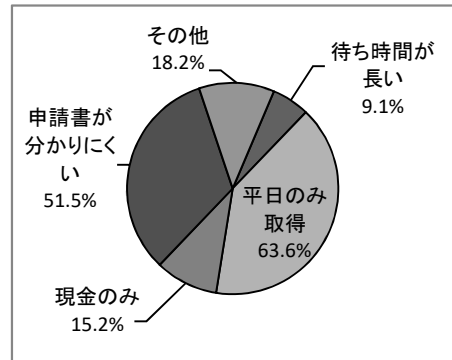
項目	回答数	割合
待ち時間が少ない	116	82.3%
申請書が分かりやすい	32	22.7%
その他	7	5.0%
計	155	



問28 不便と感じる理由 複数可

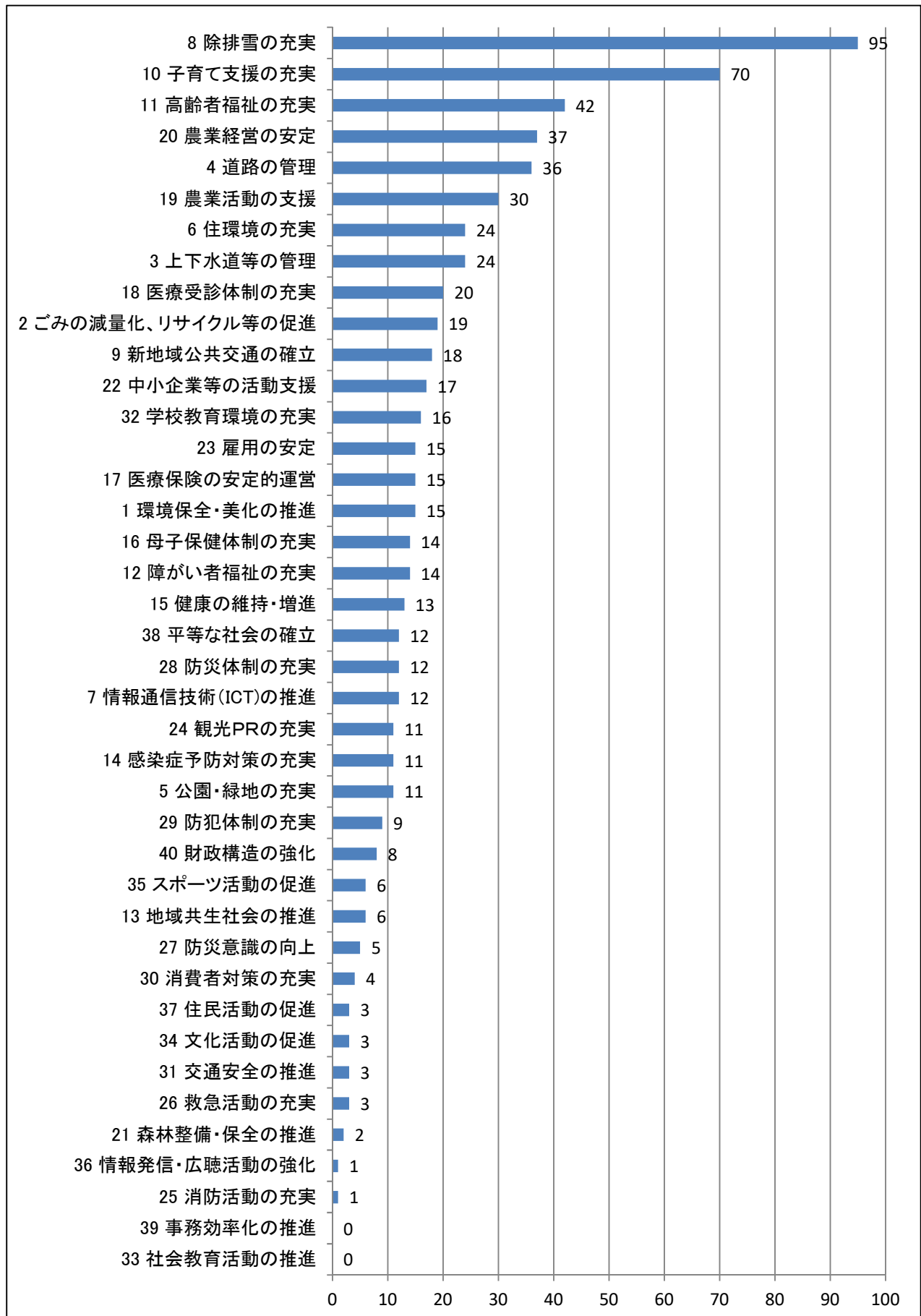
n=33

項目	回答数	割合
待ち時間が長い	3	9.1%
平日のみ取得	21	63.6%
現金のみ	5	15.2%
申請書が分かりにくい	17	51.5%
その他	6	18.2%
計	52	



重点的に取り組むべき施策

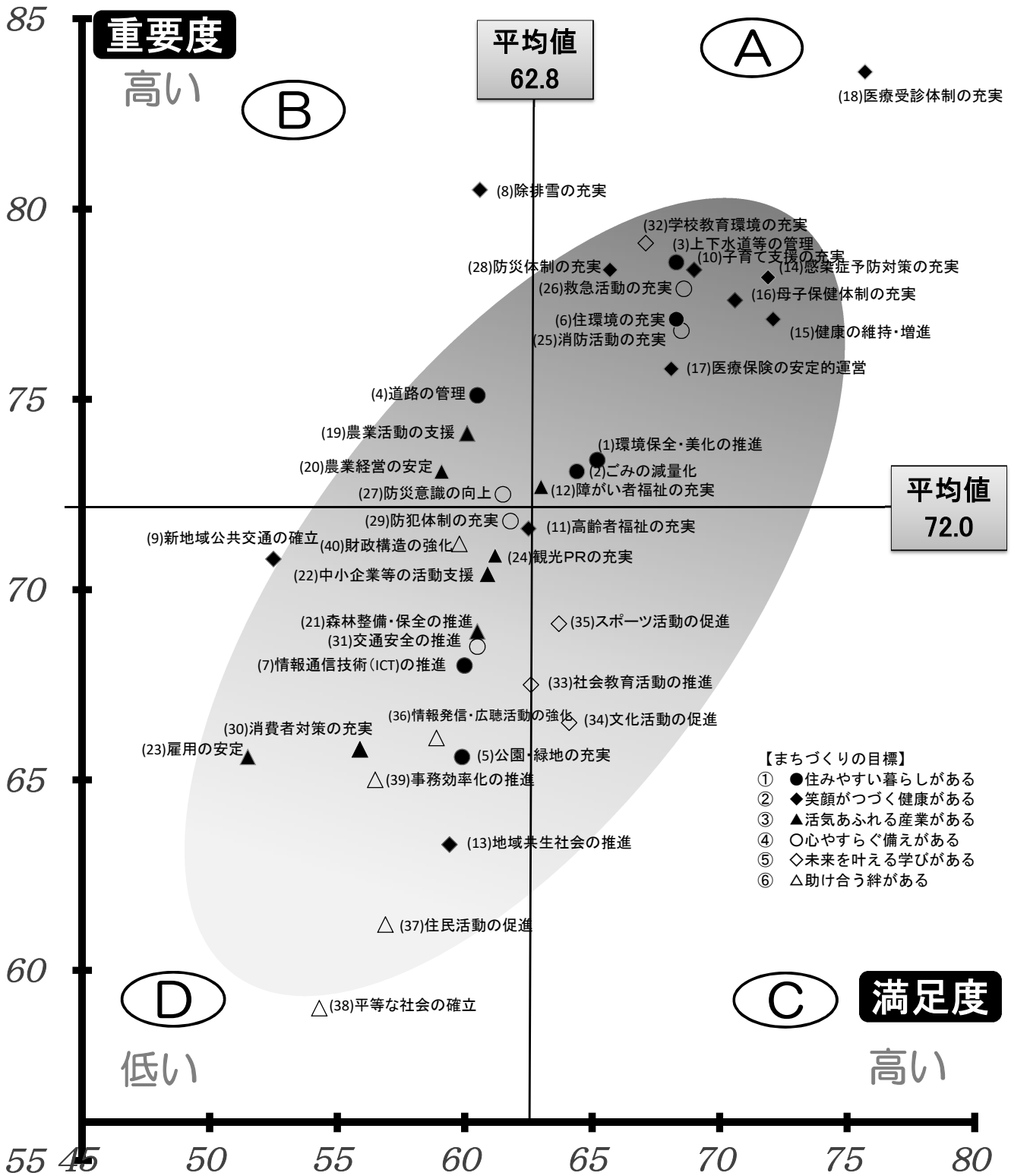
回答：上位3つを選択



40施策の分布と傾向区分

令和6年3月実施

点数化したものを重要度を縦軸に、満足度を横軸にした分布図です。(●の隣の数字は施策No.です。)
また、各々の平均値を中心軸として、4つの傾向区分(A・B・C・D)を示しています。



重要度・満足度の点数化

アンケート 結果の件数	高い	やや 高い	普通	やや 低い	低い
	a	b	c	d	e

$$\frac{(a \times 4) + (b \times 3) + (c \times 2) + (d \times 1) + (e \times 0)}{(a + b + c + d + e) \times 4} \times 100$$

傾向 区分	説明
A	町民の満足度を維持しながら、より効率的な事務事業の執行が求められる施策
B	町民の満足度を高めるため、重点的な取組みが求められる施策
C	町民の重要度を踏まえて、事務事業の改善（費用対効果の見直しなど）が求められる施策
D	町民の重要度、満足度を踏まえて、事務事業の充実や施策の見直し求められる施策

40施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

n=238

政策	No.	施策	主な取組み（令和5年度）	重要度（回答数）					満足度（回答数）					傾向区分						
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点數	高い	やや高い		普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点數
環境の保全	01	環境保全・美化の推進	◆各団体の美化活動の推進、町有地の不法投棄ごみの撤去 ◆狂犬病予防注射の実施、墓地の管理、危険空き家対策審議会の開催 ◆滝川市・赤平市・雨竜町と共同で利用している火葬場の施設運営費用の負担 など	72	66	73	5	1	16	5	73.4	35	60	102	3	2	29	7	65.2	A
	02	ごみの減量化、リサイクル等の促進	◆チラシによるごみの減量化や分別方法の啓発 ◆綿製品・衣服、小型家電、使用済み食用油の無料回収 ◆みどり区と菊水区で衣服などの資源回収事業を実施 など	77	69	70	6	4	9	3	73.1	42	55	108	10	2	17	4	64.4	A
生活基盤の充実	03	上下水道等の管理	◆西空知広域水道企業団による水道水の安定供給（町は費用の一部を出資） ◆下水道施設（管路、処理施設）の維持管理、下水道管路のカメラ調査 など	98	63	55	4	1	14	3	78.6	58	58	86	9	4	19	4	68.3	A
	04	道路の管理	◆道路の維持管理（舗装、区画線、排水、清掃、草刈、街路樹など） ◆菊水団地内舗装改修、橋梁の定期点検や補修 ◆道路照明のLED化、踏切撤去部分の道路舗装 など	86	66	68	7	1	7	3	75.1	44	49	103	18	12	8	4	60.5	B
	05	公園・緑地の充実	◆住民との協働による公園管理、専門業者による公園遊具の定期点検 ◆駅跡地さくら公園の整備（令和5年10月完成予定）、青葉児童公園の遊具を更新 ◆狩野徳富河川緑地パークゴルフ場の運営 など	44	70	98	6	6	11	3	65.6	33	44	119	11	7	20	4	59.9	D
	06	住環境の充実	◆住宅取得助成事業の実施（新築：最大200万円、中古：最大100万円） ◆公営住宅の維持管理や橋本区内のさくら団地建替の実施設計 ◆住宅リフォーム助成（最大40万円）、解体工事助成（最大30万円） など	94	68	54	3	5	10	4	77.1	60	69	72	7	11	14	5	68.3	A
	07	情報通信技術（ICT）の推進	◆町税などのコンビニ納付・キャッシュレス納付の開始 ◆ドローンスクール設立、買い物代行サービス実証などドローンのまちづくりの実施 ◆日常生活に役立つスマホ教室の開催 など	50	78	73	10	6	17	4	68.0	29	49	114	8	8	25	5	60.0	D
交通環境の充実	08	除排雪の充実	◆除雪機械・除雪センターの維持管理 ◆早朝除雪（道路187km、歩道13km）、排雪、雪捨て場の運営 ◆広報による除雪のマナーの啓発、防災無線による注意喚起 など	116	65	38	9	3	3	4	80.5	45	70	72	21	21	4	5	60.6	B
	09	新地域公共交通の確立	◆誠和運輸と北里ハイヤーによる乗合ワゴンの運行支援 ◆公共交通を知ってもらうための公共交通お試し乗車体験の実施 ◆老朽化したバス待合所の解体撤去 など	65	63	65	10	5	26	4	70.8	17	37	99	24	14	42	5	52.5	D
地域福祉の推進	10	子育て支援の充実	◆子育て世帯にお買い物累計額の10%をポイントで還元する「できずカード」を配付 ◆育児の悩み相談やリフレッシュを目的とした「子育てすまいるポイント事業」を開催 ◆子育て支援センターや児童館などの運営、保育園の運営委託 など	97	52	53	2	4	24	6	78.4	50	63	59	9	6	44	7	69.0	A
	11	高齢者福祉の充実	◆介護保険サービスの提供と行政区会館で高齢者の通いの場を設けて介護予防活動を実施 ◆老人クラブへの活動費用の助成 ◆高齢者の冬期生活支援のための除雪費用の一部助成 など	72	46	69	6	6	35	4	71.6	27	49	77	11	4	65	5	62.5	D
	12	障がい者福祉の充実	◆施設などでの民間の活動を支援、共同生活などの住まいの場を支援 ◆在宅訪問による家事の援助や外出時の移動等を支援 ◆補装具の支給、医療費の給付、サービスの利用計画を作成 など	66	48	75	3	1	41	4	72.7	27	39	82	4	4	77	5	63.0	A
	13	地域共生社会の推進	◆社会福祉協議会や赤十字奉仕団が行う福祉活動への支援 ◆民生委員児童委員協議会への活動の支援 など	40	39	101	7	5	42	4	63.3	23	28	102	7	3	70	5	59.4	D
健康づくりの推進	14	感染症予防対策の充実	◆妊婦・中学生以上を対象に、インフルエンザ予防接種費用の無料化 ◆高齢者インフルエンザ予防接種の自己負担を一律1,000円で実施 ◆新型コロナウイルス予防接種の実施 など	105	53	59	4	3	10	4	78.2	73	60	76	3	6	15	5	71.9	A
	15	健康の維持・増進	◆保健師・栄養士による生活習慣病予防・食生活改善のための健康相談・栄養相談の実施 ◆20～39歳の若年健診と後期高齢者健診の個人負担額を無料化 ◆がん検診とピロリ菌検査をワンコイン（500円）で実施 など	87	73	56	3	2	14	3	77.1	63	69	76	3	2	21	4	72.1	A
	16	母子保健体制の充実	◆妊婦超音波検査費用や妊産婦健康診査、産後ケア事業費用の助成 ◆医師・歯科医師、歯科衛生士・保健師・栄養士による乳幼児健康診査や健康相談の実施 ◆新生児聴覚検査の全額助成、不妊治療費の助成 など	86	57	60	1	1	30	3	77.6	48	54	70	0	3	59	4	70.6	A
医療環境の充実	17	医療保険の安定的運営	◆国民健康保険税や後期高齢者医療保険料の収納率の向上による保険制度の安定運営 ◆40～74歳の国民健康保険加入者の特定健診の個人負担額を無料化 など	79	65	62	2	2	24	4	75.8	48	51	89	3	2	40	5	68.1	A
	18	医療受診体制の充実	◆子育て世帯の医療費の負担軽減を図るため、高校生までの医療費を無料化 ◆重度の障がいをお持ちの方やひとり親家庭の医療費の一部を助成 ◆近隣市と連携し、休日や夜間に救急患者が受診できる医療体制を確保 など	115	57	40	1	0	20	5	83.6	79	62	59	4	2	26	6	75.7	A
農林業の振興	19	農業活動の支援	◆新規就農者対策事業を展開するピンネ農業公社に対し、事業費を負担 ◆設備投資を行う担い手に対して補助金を交付し、継続可能な営農活動を支援 など	67	58	56	6	2	46	3	74.1	22	41	72	13	5	81	4	60.1	B
	20	農業経営の安定	◆自動操舵システムや自動運転機能付きの機械購入に対して助成し、スマート農業を推進 ◆家畜のワクチン助成や学園牧場休止による自家放牧に対する助成 ◆中山間地域での共同活動や農地の多面的機能を保全する活動等に対して助成 など	56	68	50	7	2	52	3	73.1	21	43	62	13	9	86	4	59.1	B
	21	森林整備・保全の推進	◆ふるさと公園内の木質バイオマスボイラー施設で間伐材等の有効活用した熱供給を実施 ◆植林した木を守るための町有林の下草刈りや過期での町有林の間伐を実施 ◆民有林の伐採後の無立木地化を防止するための植林事業を支援 など	46	55	78	5	1	50	3	68.9	19	38	86	8	2	80	5	60.5	D
商工業の振興	22	中小企業等の活動支援	◆買い物スタンプラリーや自動抽選会など地元消費拡大の取組に対する助成 ◆中小企業者の店舗等整備や販売促進に向けた主体的な取組に対する助成 ◆新設、増設、移設した企業施設に係る固定資産税を最大10年間免除 など	59	64	68	8	4	32	3	70.4	31	48	77	14	9	55	4	60.9	D
	23	雇用の安定	◆中空知地域職業訓練センターの利用促進に向けた事業のPR周知 ◆会員の技能向上と育成を目的とする新十津川技能協会の活動を支援 ◆中空知市町と連携し、高校生を対象にした合同企業説明会の実施 など	49	45	72	16	5	48	3	65.6	15	24	71	27	9	88	4	51.5	D
観光の振興	24	観光PRの充実	◆ふるさとまつり、雪まつり、陶芸まつり、味覚まつりの開催 ◆とつかわこめぞーのイベント出演やイラスト入りポロシャツ販売によるPR活動 ◆リニューアルしたふるさと公園におけるの賑わいづくりやPR活動 など	65	70	79	7	3	10	4	70.9	33	59	98	16	7	20	5	61.2	D

40施策の「重要度」・「満足度」アンケート結果

n=238

政策	No.	施策	主な取組み（令和5年度）	重要度（回答数）						満足度（回答数）						傾向区分				
				高い	やや高い	普通	やや低い	低い	わからない	無回答	点数	高い	やや高い	普通	やや低い		低い	わからない	無回答	点数
消防・救急体制の充実	25	消防活動の充実	◆滝川地区広域消防事務組合（滝川・芦別・赤平・平竜・本町）を設置、運営経費を負担 ◆消火活動、消防団の運営、消火栓などの消防施設の更新、消防車両の維持管理 など	81	71	59	2	1	20	4	76.8	39	63	80	2	1	48	5	68.5	A
	26	救急活動の充実	◆徳富区の吉野緊急ヘリポートや防災センターヘリポートの維持管理 ◆救急活動、救急患者の救命率の向上を図るため消防職員の技能向上の研修を実施 ◆滝川地区広域消防事務組合による住民を対象とした普通救急講習会などの実施 など	88	71	58	1	1	15	4	77.9	43	60	76	4	2	48	5	68.6	A
防災体制の強化	27	防災意識の向上	◆自主防災会と連携した防災研修の開催 ◆3つの自主防災会をモデル地区として避難所開設キットを作成 など	64	65	70	1	4	30	4	72.5	20	52	90	5	4	60	7	61.5	B
	28	防災体制の充実	◆防災無線機器の貸与と施設の維持管理 ◆洪水被害軽減のため河川の土砂上げや樹木伐採、7カ所の排水施設の管理 ◆災害時に備えた備蓄食料の購入 など	91	70	54	2	1	16	4	78.4	41	55	84	5	6	42	5	65.7	A
生活安全体制の充実	29	防犯体制の充実	◆中央区市街地の街路灯の維持管理 ◆交通安全活動及び防犯活動を推進する安全・安心推進協会の活動を支援 など	67	60	84	4	1	16	6	71.8	32	48	101	8	6	37	6	61.8	D
	30	消費者対策の充実	◆滝川地方消費者センターへの業務委託による消費者生活相談を実施 ◆悪徳商法などの被害防止のための啓発実施 など	43	51	92	7	3	35	7	65.8	15	31	102	12	5	66	7	55.9	D
	31	交通安全の推進	◆交通安全指導員による交通安全指導の実施 ◆青色回転灯装着車両による町内防犯パトロールの実施 など	60	49	103	4	2	15	5	68.5	30	40	120	4	6	32	6	60.5	D
学校教育の充実	32	学校教育環境の充実	◆ICT機器（タブレットなど）を使用した授業の実施 ◆課外活動の支援、専門講師・外国語指導助手の配置 ◆高校などへの通学費の助成、奨学金の貸し付け など	96	57	45	4	3	30	3	79.1	37	56	66	8	3	64	4	67.1	A
生涯学習の充実	33	社会教育活動の推進	◆はちを祝う会の開催、子ども会や女性団体の活動支援 ◆青少年の学校外活動の場や機会を提供するため体験学習会の開催 ◆ふるさと学園大学の開催、卓球などの「ゆめりあ部会」の活動支援 など	53	53	90	8	3	28	3	67.5	28	44	88	11	1	62	4	62.6	D
	34	文化活動の促進	◆町民の音楽活動や文化活動、芸術作品を発表する町民音楽祭、町民文化祭を支援 ◆開拓記念館の管理運営、獅子神楽の保存伝承などの文化・芸術団体の活動を支援 ◆芸術鑑賞事業（加藤登紀子コンサート、エリックミヤシロコンサート）の開催 など	52	67	82	7	10	17	3	66.5	33	64	88	10	4	35	4	64.1	C
	35	スポーツ活動の促進	◆スポーツクラブと連携し、ヨガやエアロビクス、ダンスなどのスポーツ教室を実施 ◆ファイターズと連携した少年野球教室やSOMP Oボールゲームフェスタの開催 ◆そっち岳スキー場の運営や各種スポーツ団体の支援 など	56	68	85	7	3	15	4	69.1	38	49	90	10	5	41	5	63.7	C
住民協同の推進	36	情報発信・広聴活動の強化	◆町内の観光施設にモニターを設置しPR動画を放送、町のPRパンフレットの配布 ◆広報誌や議会広報誌の発行、ホームページ、SNSによる情報発信 ◆町民と町長との意見交換の場「まちづくり懇談会」の開催 など	48	53	96	7	4	27	3	66.1	26	37	110	8	7	46	4	58.9	D
	37	住民活動の促進	◆住民が主体的に行う地域活動（花植え、防災研修、世代間交流など）に交付金を交付 ◆遺族会や保護司会への活動支援 など	35	44	110	12	5	29	3	61.2	18	30	117	9	4	56	4	56.9	D
	38	平等な社会の確立	◆人権相談員による人権・困りごと相談会の開催 ◆誰もが暮らしやすい地域づくりのためのパンフレットによる啓発 など	34	31	108	15	7	38	5	59.0	13	23	103	14	4	75	6	54.3	D
健全財政の堅持	39	事務効率化の推進	◆公募と有識者委員で組織する審議会を設置し、町の事業などを審議 ◆職員のスキルアップ研修による事務の改善 ◆パソコン、ネットワーク、戸籍管理システムなどの管理運営 など	41	43	95	6	3	47	3	65.0	12	35	85	9	6	86	5	56.5	D
	40	財政構造の強化	◆町外からふるさと納税（寄附）をしていただいた方に、町の特産品を贈呈 ◆過去に借り入れた借金を返済、貯金（基金）の債券運用 など	63	50	77	5	2	38	3	71.2	20	39	90	8	4	73	4	59.8	D
				平均値						72.0	平均値						62.8			